

G・S科の学習について（第2学年）

1 G・S科において育成を目指す資質・能力

- ・日本語と外国語の違いに気付き、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能
- ・外国語で自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力
- ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語でコミュニケーションを図ろうとする態度

2 学習計画

1学期	2学期	3学期
<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の復習 ・未来形 (be going to～、助動詞 will) ・疑問詞 when、接続詞 if ・助動詞 (must・have to) ・天気予報と予定 ・英語の電話の掛け方 ・to 不定詞 (名詞・形容詞・副詞的用法) ・動名詞 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語で物語を読もう ・比較級 ・最上級 ・原級 ・how to…、look 形容詞、ask+人+物 ・レストランでの注文の仕方 ・受け身 ・こんな人になりたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了（完了） ・現在完了（経験） ・空港アナウンスを聞こう ・現在完了（継続） ・現在完了進行形 ・メールで近況報告しよう ・1年間の思い出をスピーチしよう

3 評価の観点 評価の資料

観 点	内 容
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけている。 小テスト、定期テスト、プレゼンテーション 等
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。 小テスト、定期テスト、プレゼンテーション、論述やレポートの作成、グループでの話し合い 等
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語にある背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。 ノートやレポート等における記述、授業中の発言、生徒による自己評価や相互評価 等